西暦2025年度 第4回 地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター 受託研究審査委員会 議事概要

開催日時	西暦2025年7月18日(金): 17時00分 ~ 17時45分
開催場所	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
	都島センタービル2階 連携登録医研究室
出席委員名	市場 博幸、木岡 清英、森 宏幸、鈴木 嗣敏、金本 巨哲
	岡崎 伸、中尾 隆文、亀井 靖子、大槻 信之、藤井 京子
	三木 紳一郎、泉 薫、橋本 靖子

I. 治験、製造販売後臨床試験

【審議事項】

● 新規案件 4 件

● 継続審査・その他報告事項

1	院内で発生した重篤な有害事象	1 件
2	院内で発生した重篤な有害事象及び不具合	0 件
3	安全性情報	66 件
4	一部変更	24 件
(5)	モニタリング報告	1 件
6	終了・中止報告・その他報告	5 件
7	実施状況報告	0 件

Ⅱ. 受託調査

【審議事項】

● 新規案件 0 件

● 報告事項 10 件

Ⅲ. 外部治験審查委員会審查結果報告

● 小児中央治験審査委員会

Ⅳ. その他

● 次回開催日について 第5回 2025年8月15日(金)

- ※ 議事概要の公表課題名については、治験依頼者に事前に確認の上、作成しています。
- ※ 報告事項については「迅速審査の報告」・「修正の上で承認」となった案件の「修正報告」・ 「終了報告(書式17)」のみ掲載しています。(申請日:迅速審査の報告は病院長了承日)
- ※ 安全性情報について、個別症例報告(国内)、措置報告、研究報告があった場合のみ 備考欄に特記しています。
- ※ 受託調査は件数の公開のみとなります。
- ※ 委員が、審査の対象となる治験に、治験責任医師・分担医師として関与している場合、 当該治験に係る審議及び採決の際は退席しています。

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果		
申請日	報告内容			治験課題	名	1	議論の概安	番誐柏未		
2626		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	П	PKG412					
2025/7/4	変更申請	ノバルティス	ファーマ株式会社の依頼に	よる急性骨髄性に	白血病を対象としたPKC412の第II相試験	期間延長	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認		
2805		薬品	大塚製薬株式会社	I	ASTX030					
2025/7/2	変更申請	大塚製薬株式	式会社の依頼によるASTXC)30の第I相試験		説明同意文書 第6.0版	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
2822		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	I/II	ABL001		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告			
2025/7/3	安全性情報 等	ノバルティス	ファーマ株式会社の依頼 を対象としたABL001の第 I		ノィラデルフィア染色体陽性慢性骨髄性白血病	当該治験楽で発生した重馬な副作用報告 に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。				
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告			
2025/6/19	安全性情報 等		スク ファーマ株式会社の依 D効果を検討する第3相試馬		イベントのリスクが高い患者を対象とした	に甘べも 海豚郷结中佐の東北州ナ東木				
2828		薬品	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	П	NN6018 (Ziltivekimab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告			
2025/7/3	安全性情報 等	ノボ ノルディ	スク ファーマ株式会社の依 D効果を検討する第3相試馬		イベントのリスクが高い患者を対象とした		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
2852		薬品・機器	ユーシービージャパン株式会社	Ш	Staccato alprazolam					
2025/7/4	変更申請	ユーシービー	-ジャパン株式会社の依頼(こよる Staccato a	ılprazolam の第Ⅲ 相継続試験	被験者への支払いに ついて	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認		
2857		薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告			
2025/6/16	安全性情報 等	報 A Single Arm, Open-Label, Phase 1b Trial of Epcoritamab in Pediatric Patients with Relapsed/ Refractory Aggressive Mature B-cell Neoplasms / 再発又は難治性のアグレッシブ成熟B細胞性腫瘍の小児患者を対象としたepcoritamabの単群、非盲検、第Ib相試験				措置報告	当該治験楽で発生した里馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
2857	A	薬品	アッヴィ合同会社	Ιb	Epcoritamab(ABBV-GMAB-3013)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告			
2025/6/30	マ全性情報 等	Refractory A	i, Open-Label, Phase 1b Tr ggressive Mature B-cell N 対象としたepcoritamabの単	eoplasms/冉発.	b in Pediatric Patients with Relapsed/ 又は難治性のアグレッシブ成熟B細胞性腫瘍の 相試験	に基づき、治験継続実施の妥当性		承認		
2884		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD6094					
2025/7/7	変更申請	アストラゼネ	力株式会社の依頼による非	□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	者を対象としたSavolitinibの第Ⅲ相試験	治験分担医師	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認		

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣-/5	一 議冊の似安	金 硪和木
2898		薬品•機器	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	AIN457		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	安全性情報 等		ファーマ株式会社の依頼に	こよるPMRを対象	· としたAIN457の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/16	安全性情報 等	ヴィアトリス象	製薬株式会社の依頼による	IgA腎症患者を対	*象としたVR-205の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等		製薬株式会社の依頼による	IgA腎症患者を対	*象としたVR-205の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A001		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	VR-205			
2025/6/23	治験に関す る報告	す ヴィアトリス製薬株式会社の依頼によるIgA腎症患者を対象としたVR-205の第Ⅲ相試験				治験実施計画書別紙	_	_
A013		薬品	小野薬品工業株式会社	П	ONO-4538		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等	ラブドイド腫卵試験	- 鳥を対象としたONO−4538 <i>の</i>)有効性及び安全	・性を検討する多施設共同非盲検非対照第Ⅱ相 ・性を検討する多施設共同非盲検非対照第Ⅱ相	措置報告	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A021		薬品	中外製薬株式会社	Ш	R05072759		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/2	安全性情報 等		式会社の依頼による全身性	エリテマトーデス	患者を対象としたオビヌツズマブの第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A027			ノバルティスファーマ株式会社	Ш	AIN457		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	安全性情報 等		ファーマ株式会社の依頼に	こよるPMRを対象	としたAIN457の第Ⅲ相継続試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	· 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 右	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	番誐柏未
A038		薬品	(治験国内管理人)エイツーヘルスケア株式会社	Ш	Deucrictibant		治験責任医師による治験の概略に関する	
2025/7/2	新規		の依頼による青年期及び成 没与されるDeucrictibant徐加		・ 性浮腫患者を対象に、血管性浮腫発作予防の _倹		ロ頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2689		薬品	大原薬品工業株式会社	Ι/Π	OP-10		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	安全性情報等		業株式会社の依頼による0	P-10の第Ⅰ/Ⅱ札	目臨床試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2742		薬品	MSD株式会社	Ш	MK-3475	実施計画書 第08版		
2025/7/1	変更申請	MSD株式会社	社の依頼によるMK-3475を	用いた治験に参加	加した患者を対象とした第Ⅲ相試験	レター ガイダンス	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2920		薬品	藤本製薬株式会社	Ш	FPF300		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/19	「安全性情報 等	藤本製薬株式 第III相試験	式会社の依頼による反復性	返復性鼻出血を有するオスラー病を対象としたFPF300(サリドマイド)のに基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。				
2920		薬品	藤本製薬株式会社	Ш	FPF300			
2025/6/19	変更申請	藤本製薬株式会社の依頼による反復性鼻出血を有するオスラー病を対象としたFPF300(サリドマイド)の 第Ⅲ相試験				治験薬概要書 別冊 Ver.5	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
2929		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ш	LNP023		当該治験薬で発生した重篤な副作用報	
2025/7/3	マラック 安全性情報 等		ファーマ株式会社の依頼に	よるIgA腎症を対	象としたLNP023の第Ⅲ相継続投与試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/19	「安全性情報 等	(治験国内管	「理人)日本イーライリリー校 対象としたLOXO-305併用技		こよる慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リン		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/2	ー安全性情報 等	(治験国内管	- 「理人)日本イーライリリー杉 対象としたLOXO-305併用技		- こよる慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リン		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2936		薬品	(治験国内管理人)日本イーライリリー株式会社	Ш	LOXO-305			
2025/7/2	変更申請		・ ・理人)日本イーライリリー杉 対象としたLOXO-305併用技		・ こよる慢性リンパ性白血病及び小リンパ球性リン	治験薬概要書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	ル用 クラ		甘诚心不
A003		薬品	株式会社リボミック	П	RBM-007			
2025/7/4	変更申請	RBM-007の	吹骨無形成症の小児を対象	象とした長期投与	試験	実施計画書 第5.0版	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A006		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	LY2835219		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/20	安全性情報 等	日本イーライ	リリー株式会社の依頼によ `ロミド併用療法とテモゾロミ		膠腫患者を対象とした LY2835219(アベマシク Ⅱ 相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A014		薬品∙機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/16	安全性情報 等	甲状腺眼症 効性·安全性 多施設共同	・忍谷性・楽物動態・楽力与	に充填済みシリン 学・免疫原性を評	レジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。		承認
A014		薬品•機器	(治験国内管理人)ICONクリニカルリサーチ合同会社	Ш	efgartigimod PH20 SC		 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/27	安全性情報 等	甲状腺眼症 効性·安全性 多施設共同	・忍容性・薬物動態・薬力学	に充填済みシリン 学・免疫原性を評	ノジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有 価する第皿相無作為化二重遮蔽プラセボ対照	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。		
A016		薬品	(治験国内管理人) イーピーエス株式会社	Ш	ALPN-303			
2025/7/1	変更申請	IgA腎症の成	人を対象とするPOVETACI	CEPTの第3相無	作為化二重盲検プラセボ対照試験(RAINIER	参加カード 募集手順資料	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A032		薬品	小野薬品工業株式会社	Ш	ONO-2017			
2025/6/24	修正報告	小野薬品工業	************************************	んかんを対象とし	- -たONO−2017(cenobamate)の第Ⅲ相試験		_	_

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	学 会の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 右	議論の概要 	番誐柏未
A036		薬品	第一三共株式会社	Ш	DS-8201a		治験責任医師による治験の概略に関する	
2025/7/10	新規	第一三共株式相試験	式会社の依頼による非小細	胞肺癌を対象とし	- した DS−8201a (trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ		口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認
2647	***	薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/AZ_Bevacizumab	711 1 =	変更申請の内容に関して、治験継続実施	-z.=π
2025/6/10	変更申請	アストラゼネ:	カ株式会社の依頼による局	所肝細胞癌患者	を対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験	添付文書	の妥当性を審査した。	承認
2647	*=+=	薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/AZ_Bevacizumab		変更申請の内容に関して、治験継続実施	7 = n
2025/6/27	* 変更申請	アストラゼネ:	カ株式会社の依頼による局	所肝細胞癌患者	を対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試験	治験薬概要書	の妥当性を審査した。	承認
2648	安全性情報	薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/AZ_Bevacizumab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/10	等	アストラゼネ	カ株式会社の依頼による肝	細胞癌患者を対	象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2648		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	Durvalumab/AZ_Bevacizumab		変更申請の内容に関して、治験継続実施	-7.=n
2025/6/23	* 変更申請	アストラゼネ:	カ株式会社の依頼による肝	細胞癌患者を対	象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験	治験薬概要書	の妥当性を審査した。	承認
2765		薬品	(治験国内管理人)ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	I / II	TPX-0005		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/25	「安全性情報 等	ALK、ROS1司 容性、薬物動 (TRIDENT-1	カ態および抗腫瘍活性を評イ	構成を有する進行 西する第1/2相、	行固形癌患者におけるTPX-0005の安全性、忍 非盲検、多施設共同、First-in-Human試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2778		薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	П	ETB115(SB-497115-GR)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	安全性情報 等	ノバルティス 第II相試験	ファーマ株式会社の依頼に	よる骨髄異形成	症候群の患者を対象としたエルトロンボパグの		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2900		薬品	ヤンセンファーマ株式会社	Ш	JNJ-70033093		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等	発症後間もな	い急性冠症候群患者を対 ランダム化, 二重盲検, プラ	象に経口第XIa因 セボ対照, event	l子阻害剤Milvexianの有効性及び安全性を評価 −driven試験	国内	当該治験薬で発生した里馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I/I	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/19	安全性情報 等	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ/Ⅱ相試験		国内	国該治験条で発生した里馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
2901		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I/I	CLN-081/TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	安全性情報 等		業株式会社の依頼による第	Ⅱ/Ⅲ相試験		国内	コ酸冶酸菜で充土した主馬な町IF用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1用 行	哉品の残女	田 田 市 木
2930	5	薬品	大鵬薬品工業株式会社	11/111	CLN-081/TAS6417		 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/27	安全性情報 等	大鵬薬品工業 の第3相試験		小細胞肺癌患者	を対象としたCLN-081/TAS6417(Zipalertinib)	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A004		薬品	ニプロ株式会社	Ш	WBCRRD SPB-KT			
2025/6/30	終了	持続的血液剂	争化療法(CBP)を施行する	患者を対象とした	- -WBCRRD及びSPB-KTの第Ⅲ相臨床評価			_
A007		薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/16	安全性情報 等	パレクセル・・	インターナショナル株式会社 と対象としたToripalimabとTi		人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS- Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A007		薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等		インターナショナル株式会社 対象としたToripalimabとTi		・ 人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS- Ⅲ相試験		コ設力級条で充立した主馬な町IF用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A007		薬品	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社	Ш	Tifcemalimab, Toripalimab			
2025/6/30	変更申請		インターナショナル株式会社 ・対象としたToripalimabとTi		- 人)の依頼による限局型小細胞肺癌(LS- Ⅲ相試験	同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A010		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZ_DS-1062a、AZD9291		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/10	安全性情報 等	EGFR変異を のDato- DXc	有する局所進行又は転移 の有効性及び安全性を白	生非小細胞肺癌原 金製剤を含む2剤	・ 患者を対象にオシメルチニブ併用/非併用下で 併用化学療法と比較する試験	国内	コ酸冶製業で発生した重馬な町作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A010		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZ_DS-1062a、AZD9291	TMG		
2025/6/19	変更申請	EGFR変異を のDato- DXc	有する局所進行又は転移性の有効性及び安全性を白	生非小細胞肺癌原 金製剤を含む2剤	・ 患者を対象にオシメルチニブ併用/非併用下で 併用化学療法と比較する試験	科学的知見を記載した 文書 添付文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A011	安全性情報	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ιb	TIN816		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/19	等		ファーマ株式会社の依頼	こよるTIN816の第	· SIIb相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A011	変更申請	薬品	ノバルティス ファーマ株式会社	Ιb	TIN816	. 公股宝饭到面事	変更申請の内容に関して、治験継続実施	承認
2025/7/3	変更中語 	ノバルティス	ファーマ株式会社の依頼し	こよるTIN816の第	· filb相試験	治験実施計画書	の妥当性を審査した。	本 総
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/12	安全性情報 等		れ放射線療法を完了したト 作為化、二重盲検、プラセオ		・ するびまん性神経膠腫の治療のための 同試験		国設治験楽で発生した単馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考		審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣-5	議舗の依安 	奋 硪和未
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/24	安全性情報 等		・ なれ放射線療法を完了したド 作為化、二重盲検、プラセス		・ するびまん性神経膠腫の治療のための 同試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A012		薬品	(治験国内管理人)株式会社新日本科学 PPD	Ш	Dordaviprone (ONC201)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/2	安全性情報 等	新たに診断さ	・ れ放射線療法を完了したト 作為化、二重盲検、プラセス		ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A020	安全性情報	薬品	(治験国内管理人)株式会社タイガライズ	Ш	グマロンチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	等	MET過剰発现 試験	見を有する非小細胞肺癌患	者を対象としたグ	マロンチニブとドセタキセルの臨床第3相比較]	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A020		薬品	(治験国内管理人)株式会社タイガライズ	Ш	グマロンチニブ	治験実施計画書	変更申請の内容に関して、治験継続実施	
2025/7/7	変更申請	MET過剰発现 試験	見を有する非小細胞肺癌患	者を対象としたグ	マロンチニブとドセタキセルの臨床第3相比較	治験薬概要書 同意説明文書	の妥当性を審査した。	承認
A024		薬品	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ш	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/24	安全性情報 等		マイヤーズ スクイブ株式会社 dagrasibの第Ⅲ相試験	土の依頼によるKi	- RAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A024		薬品	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	Ш	Adagrasib		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	」安全性情報 等	ブリストル・マ	イヤーズ スクイブ株式会ネ lagrasibの第Ⅲ相試験	生の依頼によるKi	RAS G12C変異を有する非小細胞肺がん患者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A026	中人性性 却	薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	GS-0132		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/25	安全性情報 等		ある進展型小細胞肺癌(ES でする国際多施設共同、無		- 象としてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療 第 3 相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A026	中人性体和	薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	GS-0132		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/27	付安全性情報 │ 等		ある進展型小細胞肺癌(ES でする国際多施設共同、無		- タとしてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療 第 3 相試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A026		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	GS-0132		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/3	安全性情報 等		ある進展型小細胞肺癌(ES でする国際多施設共同、無		・ 象としてサシツズマブ ゴビテカンを標準治療 第 3 相試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A029	安全性情報	薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS6417	R.t.	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/10	等	ジパレルチニ	ブのEGFR遺伝子変異陽性	生非小細胞肺癌患	発者を対象としたプラットフォーム試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	J用 <i>つ</i> つ	成品の外の	台
A029		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/18	安全性情報 等		・ -ブのEGFR遺伝子変異陽性	生非小細胞肺癌患	される としたプラットフォーム試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A029		薬品	大鵬薬品工業株式会社	Ι	TAS6417		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/2	安全性情報 等		-ブのEGFR遺伝子変異陽性	生非小細胞肺癌 患	発者を対象としたプラットフォーム試験	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A029		薬品	大鵬薬品工業株式会社	I	TAS6417			
2025/7/4	変更申請	ジパレルチニ	-ブのEGFR遺伝子変異陽性	生非小細胞肺癌患	は者を対象としたプラットフォーム試験	治験実施計画書同意説明文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣 右	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	奋 硪和未
A035 2025/7/3	新規		アストラゼネカ株式会社 往を有する患者又はASCV に対する効果を評価する第		AZD0780 リスクが高い患者を対象に、AZD0780の主要心		治験責任医師による治験の概略に関する 口頭説明と、事前に配布された資料に基 づき、治験実施の妥当性について審査し た。説明文書の記載内容等について質疑	承認
2853		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社		WY-45.030		応答が交わされた。	
2025/6/11	安全性情報等	日本人の大き		└──── テ続性抑うつ障害	L (PDD)の小児外来患者を対象としたベンラファ 作為化二重盲検多施設共同試験		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告 に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。	承認
2853		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/25	安全性情報 等	日本人の大き	うつ病性障害(MDD)又は持 が性及び安全性を評価する	病機性抑うつ障害 プラセボ対照無化	(PDD)の小児外来患者を対象としたベンラファ 作為化二重盲検多施設共同試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2854		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社	Ш	WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/11	「安全性情報 等	VENL-CAZ-: 外来患者を対 投与試験	3001試験を完了した日本人 対象とした、ベンラファキシン	の大うつ病性障 ンの安全性及び有	害(MDD)又は持続性抑うつ障害(PDD)の小児 弱効性を評価する非盲検多施設共同長期継続		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2854		薬品	ヴィアトリス製薬株式会社		WY-45,030		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/25	安全性情報 等	VENL-CAZ-: 外来患者を対 投与試験	3001試験を完了した日本人 対象とした、ベンラファキシン	、の大うつ病性障 ンの安全性及び有	害(MDD)又は持続性抑うつ障害(PDD)の小児 弱効性を評価する非盲検多施設共同長期継続	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。		
2878		薬品	アムジェン株式会社	Ш	Olpasiran (AMG 890)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/20	安全性情報 等		式会社の依頼による心血管	管疾患を対象とし	たOlpasiran (AMG 890)の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A002		薬品	アレクシオンファーマ合同会社	Ш	ALXN1210		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等	免疫グロブリンA腎症(IgA腎症)を対象としたラブリズマブの第3相試験					に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A005		薬品	アッヴィ合同会社	Ш	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/16	安全性情報 等	療法を併用的	・ 台性の濾胞性リンパ腫被験 设与したときの 有効性をR2療法と比較評価		エプコリタマブとリツキシマブ + レナリドミド(R2) 検試験(EPCORE™ FL-1)	当該治験楽で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。		承認
A005		薬品	アッヴィ合同会社	Ш	ABBV-GMAB-3013(Epcoritamab)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等	療法を併用技	- 台性の濾胞性リンパ腫被験 设与したときの 有効性をR2療法と比較評価		エプコリタマブとリツキシマブ + レナリドミド(R2) 検試験(EPCORE™ FL-1)		国政治験条で発生した単馬な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査 した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一	金 俄 和 未
A008	A III I I	薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021		 当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/18	安全性情報 等		-マ株式会社の依頼による	IgA腎症を対象と	- した RE-021 の第3相オープン試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A008		薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等		-マ株式会社の依頼による	IgA腎症を対象と	した RE-021 の第3相オープン試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A008		薬品	レナリスファーマ株式会社	Ш	RE-021			
2025/7/2	変更申請	レナリスファー	-マ株式会社の依頼による	IgA腎症を対象と	した RE-021 の第3相オープン試験	治験参加カード	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A019	A 1.1 1	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2026/6/16	安全性情報 等	日本イーライ	リリー株式会社の依頼によ forglipron(LY3502970)の9		関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A019	A 1.1 1	薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/1	安全性情報 等	日本イーライ	リリー株式会社の依頼によ forglipron(LY3502970)の9		関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A019		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	Orforglipron (LY3502970)	100		
2025/7/4	変更申請		リリー株式会社の依頼によ forglipron(LY3502970)の9		関連の併存疾患を伴う過体重の青年被験者を	【概要書 経口投与日誌	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A025		薬品	(治験国内管理人) Worldwide Clinical Trials Japan株式会社	Ш	GTX-102		当院で発生した重篤な有害事象報告に基	
2025/7/17	重篤な有害 事象		ルマン症候群患者を対象と 3、シャム対照試験	:したGTX-102の ²	有効性及び 安全性を検討する第Ⅲ相、無作為	(第1報)	づき、治験継続実施の妥当性について審査した。	承認
A025	-	薬品	(治験国内管理人) Worldwide Clinical Trials Japan株式会社	Ш	GTX-102		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/1	安全性情報 等		ルマン症候群患者を対象と 3、シャム対照試験	 :したGTX-102の?	有効性及び 安全性を検討する第Ⅲ相、無作為		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A028		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	チルゼパチド(LY3298176)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/16	安全性情報 等		リリー株式会社の依頼によ	る1型糖尿病患者	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	議論の概要	審議結果	
申請日	報告内容			治験課題	名				
A028		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	チルゼパチド(LY3298176)		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告		
2025/7/1	安全性情報 5/7/1 等		リリー株式会社の依頼によ	る1型糖尿病患者	- 者を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。		
A028		薬品	日本イーライリリー株式会社	Ш	チルゼパチド(LY3298176)		変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認	
2025/7/3	変更申請	日本イーライ	リリー株式会社の依頼によ	る1型糖尿病患者	者を対象としたLY3298176の第Ⅲ相試験	1分时任师》田			

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題		1佣 右	議論の恢安	金 硪和未
A017		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		ᄁᆉᅩᇄᄧᅔᅩᅎᅅᄔᆝᄼᆍᅉᄼᆒᄯᄆᄱᄼ	
2025/6/9	安全性情報 等	ギリアド・サイ	・ /エンシズ株式会社の依頼 /ジメンをビクテグラビル/コ	・ による、HIV-1陽性 エムトリシタビン/テ	生者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1 ・ノホビルアラフェナミドと比較する第Ⅲ相試験		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A017	中人性情報	薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/30	安全性情報 等	ギリアド・サイ	イエンシズ株式会社の依頼 レジメンをビクテグラビル/コ	による、HIV-1陽性 エムトリシタビン/テ	生者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1 ・ノホビルアラフェナミドと比較する第Ⅲ相試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A018		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/9	安全性情報 等	ギリアド・サイ	イエンシズ株式会社の依頼 レジメンを標準治療と比較す				に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
A018		薬品	ギリアド・サイエンシズ株式会社	Ш	Islatravir/Lenacapavir		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2025/6/30	安全性情報 等	ギリアド・サイ	、 イエンシズ株式会社の依頼 レジメンを標準治療と比較す		生者を対象に、イスラトラビル/レナカパビル週1			
A033		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD2936			
2025/7/4	変更申請		カ株式会社の依頼による転g単剤の第Ⅲ相試験	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	がんの一次治療の患者を対象とした	治験分担医師	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
A033		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD2936			
2025/7/7	変更申請	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性非小細胞肺がんの一次治療の患者を対象とした Rilvegostomig単剤の第Ⅲ相試験		説明文書、同意文書	変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認		
A033		薬品	アストラゼネカ株式会社	Ш	AZD2936		前回の治験審査委員会で「修正のうえで	
2025/6/24	修正報告		カ株式会社の依頼による転 g単剤の第Ⅲ相試験	表性非小細胞肺	がんの一次治療の患者を対象とした		承認」となった件について、説明文書・同 意書が適切に修正されたことを報告した。	_

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣-行	一	金 硪和木
2833		薬品	藤崎 弘之(自ら治験を実施する者)	П	チオ硫酸ナトリウム(STS:Sodium Thiosulfate)			
2025/6/30		小児・AYA 世 リウムの第Ⅱ		対するシスプラチ	・ ン投与による内耳毒性を軽減するチオ硫酸ナト		_	_
2919		薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/12		限局性皮質學相試験(医師		まに対するシロリ.	ムスの有効性と安全性の検討を目的とする第Ⅲ		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2919	_	薬品	岡崎 伸(自ら治験を実施する者)	Ш	NPC-12T			
2025/6/25							モニタリング報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	- 備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題:	名	1佣~与	一	台
A030		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	CT-P13		治験責任医師による治験の概略に関する	
2025/7/4					場性の進行・再発のEGFR遺伝子変異陽性非小療法を検討する多施設共同第Ⅱ相医師主導治		口頭説明と、事前に配布された資料に基づき、治験実施の妥当性について審査した。説明文書の記載内容等について質疑応答が交わされた。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	加州行	説師の似玄	台
2636		薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		東京が藤本で珍みます。 ままから かままた	
2025/6/9	安全性情報 等		伝子変異陽性の進行固形	がんを対象とした	ブリガチニブのバスケット試験		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2636		212.00	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認
2025/6/23	安全性情報 等		伝子変異陽性の進行固形	がんを対象とした	ブリガチニブのバスケット試験			
2636	安全性情報	薬品	駄賀 晴子(自ら治験を実施する者)	П	ブリガチニブ		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/6/27			伝子変異陽性の進行固形	がんを対象とした	ブリガチニブのバスケット試験		に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	学会の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名	1佣石	議論の概要 変更申請の内容に関して、治験継続実施の妥当性を審査した。	台
2798		薬品∙機器	CSLベーリング株式会社	Ш	CSL312			
2025/7/8	変更申請	CSLベーリン	グ株式会社の依頼による追	遺伝性血管性浮腫	・ 重患者を対象としたCSL312の第Ⅲ相試験			承認

整理番号	審議	区分	依頼者名	相	治験薬名	備考	議論の概要	審議結果
申請日	報告内容			治験課題	名)用行		台
2504		薬品	ファイザー株式会社	Ш	Lorlatinib (PF-06463922)	V. FACT # 51 - T-#	変更申請の内容に関して、治験継続実施 の妥当性を審査した。	承認
2025/7/2	変更申請	ファイザー株 皿相試験	式会社の依頼による非小統	細胞肺がん患者を	- E対象とするPF-06463922(LORLATINIB)の第	治験実施計画書 同意説明文書 治験参加カード		
2937		>/< HH	ブリストル・マイヤーズ・スクイブ株式会社	Ш	BMS-986472		当該治験薬で発生した重篤な副作用報告	
2025/7/4	一安全性情報 等	ブリストル・マ 験	マイヤーズ スクイブ株式会	社の依頼によるN	SCLC患者を対象としたBMS-986472の第3相試	国内	に基づき、治験継続実施の妥当性を審査した。	承認